

6年間の歩みを、これからも

2017年に市議会議員になり、2期6年が経とうとしています。新型コロナウイルス感染症拡大により活動制限がありましたが、新型コロナ対策だけでなく物価高騰による経済への影響や少子高齢化問題、自然災害への対応、中橋の架け替えや老朽化が進む公共施設の建て替えなど継続した取り組みも必要になってきています。さらには子どもたちの教育環境や地域の課題へも影響が広がり、さまざまなご意見ご要望をいただき、問題解決に向け取り組んできました。

一朝一夕に解決・実現できる事案ばかりではありませんが、これからも粘り強く腰を据え、全力投球して参ります。



頑張った人が報われる社会へ
全力で取り組みます!

教育経済建設常任委員会委員長として 義務教育の大切な6年間、学校環境の充実 向け積極的に調査研究を実施しました。



「学力向上の取り組み及びICTの効果的な活用」について

全国でも先進的な教育 ICT 基盤を整備している埼玉県鴻巣市へ行き、足利市の状況を比較することでシステム体制や指導力の格差など、本市の学校 ICT 環境における現状の問題への理解を深めることができました。

(※令和5年度新規事業:教育DX推進事業費73,466千円)

「中学校の部活動のあり方」について

全国的に少子化や教員の多忙、指導者不足などにより国の方針として部活動を「地域への移行」へ進めていくというものですが、本市としては既に部員数の減少によりチーム編成が困難となったり、指導者不足により部活動の継続が難しくなる現状が急速に進んでいます。

ある学校ではコロナ対策等のため他校と比べると極端に活動時間を短くしたり大会を棄権してしまうなど、学校によって活動の差が生じている現状について子どもたちや保護者から多くの意見や要望が市議会へも寄せられたため、現状調査のため市内3校の管内視察を実施しました。子どもたちにとって一度きりの中学校生活が悔いなく有意義なものにしてもらいたい!地域移行が本格的に進めるまでの間も、現在の学校環境を活かしながら指導者団体や保護者をはじめとする地域と連携することにより、早期に子どもたちに対する部活動環境の充実、地域移行の推進・部活動指導員の確保を求めるため、委員会で早川市長・教育長へ提言書を提出しました。(※令和5年度事業拡充:部活動指導員配置事業費3,227千円)

広報広聴常任委員会広聴部会長 として市議会との有意義な時間 にさせていただけるよう企画しました!



3年ぶりの
対面開催へ!

授業終了後に中学生からいただいた質問や要望に対して、各議員が担当課へつなぎ回答を学校へ伝えました!

新型コロナの影響で積極的な広聴活動が難しく YouTube を活用して実施していた広聴活動も、令和4年度では本会議場を活用した消防団との意見交換会、学校へ訪問しクラスごとに実施した中学校への出前授業の両事業を対面形式で開催することができました。市政の課題発見と解決に向けた議論を団体の皆さんと一緒に考えたり、将来を担う足利市の中学生へ直接伝えることの大切さを改めて実感する貴重な機会となりました。引き続き、開かれた身近な議会を目指し、積極的に取り組んでいきます。

市政の注目 topics ①

令和10年完成を目指します! 中橋の架け替えが始まりました!



足利市のシンボル、3連アーチは歩道として再利用されます。令和6年頃より車両通行止めが開始され、歩行者等専用の仮橋が設置されます。

詳しくはコチラをCHECK ⇨



市政の注目 topics ②

東北道方面からの搬送時間が13分短縮! (仮称) 足利スマートIC事業化が決定!



産業活性化や定住人口の増加をはじめ、第3次救急医療機関へのアクセスが向上し、広域的な医療体制の充実が期待されます。

詳しくはコチラをCHECK ⇨

